

『真摯に熱意を持って継続』 ～ 『役割と使命』の遂行 ～

2024 年 12 月 15 日(日)は、『東久留米がん哲学外来・カフェ』(wife が小学校の校長を勤める CAJ: クリスチャン・アカデミー・イン・ジャパン Christian Academy in Japan)と『読書会』(East Side カフェ)である(添付)。

『東久留米がん哲学外来・カフェ』は、2008 年からスタートした。継続の大切さを実感する日々である。今回の『東久留米がん哲学外来・カフェ』では初参加の方もおられるとのことである。

『東久留米がん哲学外来・カフェ』の後は、2007 年開始した『読書会』に出席する。『読書会』は、内村鑑三(1861-1930)著『代表的日本人』(鈴木範久訳)と新渡戸稲造(1862-1933)著『武士道』(矢内原忠雄訳)を交互に進めている。『武士道』(1889 年)&『代表的日本人』(1908 年)は、共に英語で書かれているところに、『新渡戸稲造・内村鑑三のスケールの大きさ＝真の国際人』がうかがい知れよう。今回の読書会は『武士道』の第 6 章『礼』である。今回の担当の野澤登美子氏と萩原恵子氏は、徹夜で音読の練習をされたことであろう！『礼＝他人を思いやる心＝人と共に喜び、人と共に泣く』である！ゲーテ(Johann Wolfgang von Goethe; 1749-1832)をこよなく尊敬したスイスの作家であるヨハンナ・シュピリ(Johanna Spyri; 1827-1901)の『アルプスの少女ハイジ』の 2017 年ラジオ NIKKEI での講演会が今回、鮮明に思い出された。(添付)

筆者が、若い頃から感銘を受けののは内村鑑三、新渡戸稲造、南原繁(1889-1974)、矢内原忠雄(1893-1961)の本である。『限りある人生を充実させるためには、良き師に出会う、良き友に出会う、良き本に出会う＝人生邂逅の 3 大法則』である。

『読書会』の後、隣のインド料理店ルチアで【春風のようなゴリラ & 大きな目もムツゴロウ & 聞き上手な・セキセイインコ & のんきなカチガラス & とら; 虎】らと夕食会の時を持つ。真摯に熱意を持って継続的に活動されているスタッフには、ただただ感服する。まさに、自分の『役割と使命』の遂行である。

がん哲学外来へようこそ

The Cancer Philosophy Cafe will meet **1-3 pm this Sunday (12/15)** in the CAJ Multi purpose room, followed by the Book discussion group at 3-5pm at the East Side Cafe.

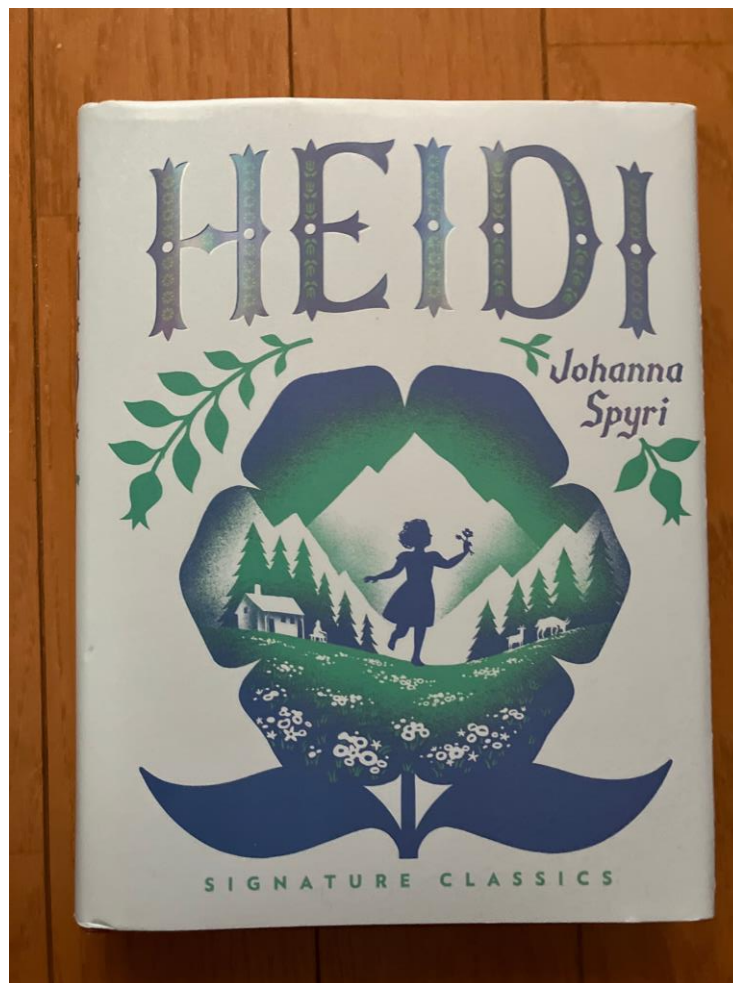
今週日曜日12月15日、がん哲学カフェが **1-3 pm CAJ Multi Purpose Room**であります。

その後、読書会がEast Side カフェにて3-5pmにあります。



YORISOU

Please contact Okio or Jean Hino for further information!
詳細は樋野先生かJeanさんにお尋ね下さい！





公開シンポジウム
「がん哲学外来～

永遠のハイジたちと贈る..

『21 世紀のアルプスの少女ハイジ』に学ぶ自己形成～」



ラジオ NIKKEI

「大人のラヂオ 樋野興夫のがん哲学学校」公開収録

◆日時:2017 年 9 月 11 日(月) 16:30～19:00 *オンエア:9 月 22 日(金) 11:35～

◆会場:ラジオ NIKKEI 第 2 スタジオ

〒105-8565 東京都港区虎ノ門 1-2-8 虎ノ門零平タワー17 階

◆定員:20 名 ※当日先着順のスタジオ入りで参加できます

◆総合司会:大橋都希子(「大人のラヂオ 樋野興夫のがん哲学学校」に出演中)

◆開会の挨拶:大弥佳寿子(越冬隊友の会 副会長)

◆基調講演:『21 世紀のアルプスの少女ハイジ』の現代的意義

本岡恵美(たまプラーザがん哲学外来カフェ スタッフ)

◆特別講演:『21 世紀の名古屋の少女ハイジの実践』

彦田かな子(空っぽの器友の会 会長)

◆パネルディスカッション:

「がん哲学外来～『21 世紀のアルプスの少女ハイジ』に学ぶ自己形成～」

進行:森尚子(空っぽの器友の会 副会長)

パネリスト:角田万木(越冬隊友の会 広報担当)、本岡恵美、彦田かな子

小林真弓(越冬隊友の会 庶務担当)、大弥佳寿子

◆閉会の挨拶:樋野興夫先生

順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授、医学博士、一般社団法人がん哲学外来理事長

お問い合わせ先:042-395-2140 E-mail: kzoya@aa.bb-east.ne.jp (大弥佳寿子)

企画・共催:越冬隊友の会、空っぽの器友の会

後援:一般社団法人がん哲学外来 <http://www.gantetsugaku.org/>

* 当日は撮影のカメラが入りますが、ご了承のほどよろしくお願い申し上げます